

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第3区分

【発行日】平成20年4月24日(2008.4.24)

【公表番号】特表2007-532333(P2007-532333A)

【公表日】平成19年11月15日(2007.11.15)

【年通号数】公開・登録公報2007-044

【出願番号】特願2007-508351(P2007-508351)

【国際特許分類】

B 24 D 11/00 (2006.01)

【F I】

B 24 D 11/00 B

B 24 D 11/00 Q

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月4日(2008.3.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a) 第1の表面と反対側の第2の表面とを有するかさ高不織基材であって、前記第1の表面および前記第2の表面が直線状の格子として存在する複数の山および谷を画定し、前記第1の表面および前記第2の表面が厚さをさらに画定し、前記基材全体で前記厚さのばらつきが30%以下である不織基材と、

(b) 前記第1の表面の少なくとも一部に存在する、硬化バインダーと前記バインダー全体に分散した研磨粒子とを含む研磨コーティングとを含む、不織研磨物品。

【請求項2】

前記研磨コーティングが、前記基材の前記山にのみ存在する、請求項1に記載の不織研磨物品。

【請求項3】

前記研磨コーティングが、前記基材の前記谷にのみ存在する、請求項1に記載の不織研磨物品。